

滋賀マスタース陸上だより



発行／滋賀マスタース陸上競技連盟 編集責任者／小林 優
〒527-0034 滋賀県東近江市沖野1丁目6-23 Tel 0748-22-2247
http://smr16.la.coccan.jp/

2019.8

2019年度 滋賀スポレク陸上競技大会

甲賀市陸上競技場



5月26日(日)標記大会が甲賀市陸上競技場で開催され、マスタース187名、小学生354名で昨年より多くの参加がありました。

小林新会長の挨拶、東浩一選手による選手宣誓の後、5000mを皮切りに競技開始、30度を超えるなか熱戦を繰り広げました。男子最高齢者は87歳の樋口元太郎さん、女子は80歳の宮前美代子さんと、滋賀県の平均寿命が日本トップクラスであることがうかがえます。

本大会の特徴として小学生の増加と競技レベルの向上が挙げられます。以前の走り方が「かけっこ」だったように感じていましたが、近年のフォームはシニア選手を彷彿とします。指導されている先生方の努力を目の当たりに感じているところです。東京オリンピックや滋賀国体に選手層の拡大がたくましい限りです。

日本4継チームが今シーズン世界最

高を記録し、東京オリンピックの金メダルに近づいてきました。そのけん引役は滋賀県が誇る桐生祥秀選手です。桐生選手に続く若い選手が滋賀県から続出し、日本のレベルアップに貢献して欲しいものです。

人生100才時代が到来します。滋賀県が日本トップクラスの平均寿命や健康寿命を維持するには滋賀マスタース陸上の充実が欠かせないと思います。日ごろからの無理のないトレーニングにより健康寿命を延ばしていくことが私たちの課題です。今後も益々生涯スポーツをマスタース陸上が牽引し、陸上競技の輪を広げていきたいものです。
(nishizawa)

◆主な記録 県新及び県新規

60m(W40)種子田いずみ	8"62	県新
60m(M45)横江 良浩	7"41	
60m(M65)大江 良一	8"21	
100m(M25)横江 弘貴	11"90	
100m(M65)大江 良一	12"90	
200m(M65)大江 良一	27"34	
200m(W35)鮫澤 知美	27"53	
200m(W35)種子田いずみ	28"48	
400m(W40)鮫澤 知美	1'04"12	
400m(W60)谷口 圭子	1'21"82	
800m(M24-)川副 真斗	2'10"78	
1500m(W50)伊神 佐登美	5'14"79	
3000m(W50)伊神 佐登美	11'08"50	
5000m(M60)中島 洋	17'48"44	
走幅跳(W45)加藤 千恵	4m43	
砲丸投(M75)大岡 弘和	9m60	
円盤投(M75)大岡 弘和	24m05	
400m(M25)横江 弘貴	56"68	県新規

2019年度 栄章受章

2019年度栄章授章式が滋賀スポレク会場にて行われました。

功労章 / 萩尾 正博 谷口 俊夫 蒲生 久男 勲功章 / 山本 昭二
種子田いずみ 石川 貴規 功績章 / 岩瀬 恵一 吉村 健一

日本記録章 / 石川貴規 (M25) 棒高跳 / 4m40

渥美裕子 (W75) 60m / 9 82 100m / 16 01 立五段跳 / 8m63

県記録章 / 男子26名 女子12名

(公社)日本マスタース陸上競技連合表彰長期在籍者(20年連続)表彰 / 奥村 留美子 鷲田 正 宮前 美代子



